

相馬熊子 さうま くまこ 歌人。明治二十一年九月九日東京市京橋區白吉町生れ、  
昭和七年七月十日没（一八八九—一九三三）。明治の操觚者鳴鶴藤田茂吉の女  
女。相馬御風と結婚し五男一女を儲く。文章を能くし短歌を詠み、御  
風の個人雑誌『野を歩む者』、歌誌『木蔭歌集』を發表。

遺歌文集『人間最後の姿』（昭和七年十一月十八日春陽堂）には御風  
の「七七妻道徳」を附載。

